

平成28年11月23日
生活衛生課

大森山動物園における鳥インフルエンザについて

平成28年11月23日、大森山動物園の動物病院内で飼養されていたシロフクロウ2羽の死亡が確認され、鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、1羽が陽性となりました。

現在、園では、病院内の他の動物の簡易検査の実施、園内の消毒の実施など感染の拡大防止対策を実施しています。

<病院内の飼育舎に飼養されている動物>

①シロフクロウ 3羽 ……鳥取大学で確定検査を実施予定
死亡2羽（簡易検査陽性1羽、陰性1羽）
生存1羽（簡易検査陰性）……本日、殺処分

②タンチョウ 生存1羽
簡易検査 陰性

③ニホンイヌワシ 生存1羽
簡易検査 陰性

④ワオキツネザル 2頭
簡易検査 陰性

⑤マナヅル 1羽（11/14～15病院内で飼養）
簡易検査 陰性